

## 令和7年度 学校関係者（教職員自己評価）

## 1. 本園の教育目標

- 強い心、あきらめない心を育てる
- 感情を刺激し、豊かにする
- 基礎体力をつけ、体幹を鍛える

## 2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

## 『こどもの育ちへの理解と工夫』

- ① 安全に生活し、自ら体を動かして遊ぶことを楽しむ姿勢を育てる
- ② 子どもが遊びたくなるような環境の工夫をする
- ③ 幼児の発達について学び、共通理解する

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況（ABCで評価する）

A…達成できた B…おおむね達成できた C…達成できなかった

## 【年少】

## 【①安全に生活し、自ら体を動かして遊ぶことを楽しむ姿勢を育てる】

	評価項目	評価	取り組み内容
1	専門講師より体操・音楽・英語の指導を受ける	A	体操：縄跳び、ボール、玉を投げる掴む、 英語：お菓子、身体、物の受け渡し、色
2	園庭やチャペルでいろいろな体の動きを経験する	A	チャペル：劇を踏まえてリトミック、ゲーム、サーキット、ゲーム 外：ロッククライミング、平均台、鉄棒(つばめ)、綱登り
3	避難訓練を毎月実施し、非常事態時に備える	A	不審者避難訓練、地震避難訓練 非常食を食べる体験をした
4	園内での約束を守り、安全に過ごす	B	廊下を歩くことを伝える ローラーの乗り方を伝える
5	感染症予防対策を行い、習慣づける	A	石鹸で手を洗う 机を清潔に保つ 換気 子どもの顔色を見て服の着脱やエアコンの調整 ハンカチで手を拭くよう伝える

## 【①来学期に向けての改善点】

4→伝えてはいたが破ってしまう子がいたため伝え方を変える

## 【②遊びたくなるような環境や教材の工夫をする】

	評価項目	評価	取り組み内容
1	身近な自然に触れて遊ぶ場所と時間を確保する	B	松林に散歩に行く 雪で遊ぶ

2	遊びを継続できるよう遊びの場を準備したり、再構成したりする	B	劇の物を置いて遊ぶ 劇のお面を使って遊ぶ 手作りの廃材おもちゃを次の日に持ち帰った 折り紙の表示を作った
3	いろいろな教材研究を行う・情報を取り入れる	B	SNSで制作を見た 廃材の使い道を調べた
4	SDGSを意識した活動を取り入れ、興味や関心から遊びにつなげる。	C	言葉を柔らかくして、物の使い方を教える 職員間でSDGSについて共通理解をしたうえで玩具の扱い方を子どもに伝える

【②来学期に向けての改善点】

- 1→自然物を使って製作を行う
- 2→遊びを思い出したり遊びを展開できるような表示を作る
- 3→年齢別の教材を調べられる本がもっとあればいいと思った、なわとびやボール等運動器具系でたくさんの遊びが出来たらよかった、調べる時間を自ら積極的にとる
- 4→SDGSについて自分から興味をもてるような絵本をお部屋に置く

【③幼児の発達について学び、共通理解する】

	評価項目	評価	取り組み内容
1	定期的に園内研修を行い、学びを共有する	A	・研修報告会を設けて発表する。 ・研修報告書を読む。
2	保育の振り返りを学年ごとに毎月行い、幼児理解を深める	B	・学年末に振り返りをする。
3	園長・副園長・主幹と共に学年振り返りを行い、学年での共通幼児理解を深める。	C	・副園長と共に振り返りが出来た。
4	実践を通して教育課程、年間カリキュラム・月案のつながりを理解し、改善点を話し合う	B	・自分のクラスの状況を伝えながら、ルールを追加したり、変えたりできた。 ・年間カリキュラムを見て、育ちと関連付けながら進めることができた

【③来学期に向けての改善点】

- ③園長との振り返りもできるように工夫する。
- ④年間カリキュラムの改善点をその月ごとに行う。

【年中】

【①安全に生活し、自ら体を動かして遊ぶことを楽しむ姿勢を育てる】

	評価項目	評価	取り組み内容
1	専門講師より体操・音楽・英語の指導を受ける	A	体操 大縄、マラソン、キャッチボール、玉入れ 音楽 ピアニカ、カスタネット、歌 英語 総集編(参観)
2	園庭やチャペルでいろいろな体の動きを経験する	A	チャペル 劇、サーキット 園庭 鉄棒、総合遊具、ローラー、ワクワクタイムでのゲームやサーキット、縄跳び大会、スキップボール
3	避難訓練を毎月実施し、非常事態時に備える	A	地震、不審者、交通安全指導
4	園内での約束を守り、安全に過ごす	B	友だちに手を出さない、前を向く、歩くように声掛けする、居場所を先生に伝える
5	感染症予防対策を行い、習慣づける	B	ハンカチで手を拭く、石鹸を使う、手洗い、手洗いをしているか確認する

【①来学期に向けての改善点】

- 4 歩く、前を向くの声の掛け続ける、表示を作って注意喚起をする
- 5 ひとりひとり手を洗っているか確認する、石鹸ネットの衛生管理

【②遊びたくなるような環境や教材の工夫をする】

	評価項目	評価	取り組み内容
1	身近な自然に触れて遊ぶ場所と時間を確保する	B	廊下の表示・発見ボード・氷づくり・昆虫の飼育・昆虫館
2	遊びを継続できるよう遊びの場を準備したり、再構成したりする	A	カプラを置く場所の確保・絵の具・廃材制作の続きができるための棚の確保・
3	いろいろな教材研究を行う・情報を取り入れる	A	紙コップ制作・絵の具・材料を増やす・動物の掲示・実際の楽器に触る・三原色を用意し色遊びをする・活動内容の写真の掲示
4	SDGSを意識した活動を取り入れ、興味や関心から遊びにつなげる。	A	廃材制作・給食を残さない・お野菜ビンゴ・エアコンの節電のための扉の開け閉め

【②来学期に向けての改善点】

毎学期、園外に散歩・冬ならではの活動をする

【③幼児の発達について学び、共通理解する】

	評価項目	評価	取り組み内容
1	定期的に園内研修を行い、学びを共有する	A	研修発表を行った、研修報告書の回覧
2	保育の振り返りを学年ごとに毎月行い、幼児理解を深める	A	振り返りシート・週案の読み合わせ・毎日の怪我の共有
3	園長・副園長・主幹と共に学年振り返りを行い、学年での共通幼児理解を深める。	A	月ごとの振り返り・毎日の怪我の共有
4	実践を通して教育課程、年間カリキュラム・月案のつながりを理解し、改善点を話し合う	A	月案の振り返り、クラスの絵本交換

【③来学期に向けての改善点】

年間カリキュラムに沿った話し合いをする

【年長】

【①安全に生活し、自ら体を動かして遊ぶことを楽しむ姿勢を育てる】

	評価項目	評価	取り組み内容
1	専門講師より体操・音楽・英語の指導を受ける	A	英語の単語やピアノカ、縄跳びやドッジボールを教えて頂いた
2	園庭やチャペルでいろいろな体の動きを経験する	A	体操で教えて頂いたことを園庭で実践してみたり劇の取り組みでは色んなものになりきり身体を動かした
3	避難訓練を毎月実施し、非常事態時に備える	A	避難訓練への参加と非常食を食べた
4	園内での約束を守り、安全に過ごす	A	怪我なく過ごすことができた
5	感染症予防対策を行い、習慣づける	A	学級閉鎖等にならず、過ごすことができた

【①来学期に向けての改善点】

引き続き、意識づけて A 評価をつけられるような保育を心掛ける

【②遊びたくなるような環境や教材の工夫をする】

	評価項目	評価	取り組み内容
1	身近な自然に触れて遊ぶ場所と時間を確保する	B	園外へ出ることができなかった

2	遊びを継続できるよう遊びの場を準備したり、再構成したりする	B	準備は出来たが、継続ができていなかった
3	いろいろな教材研究を行う・情報を取り入れる	B	教材研究はできていたが、それを実践に活かすことが出来ずに終わってしまった
4	SDGS を意識した活動を取り入れ、興味や関心から遊びにつなげる。	C	繋がれなかった

【②来学期に向けての改善点】

廃材制作等をしていたので、それを SDGS に紐づけて保育が出来るよう工夫すればよかった  
 行事に追われ、新しい活動を取り入れることが難しかった  
 ⇒反省を取り入れ、保育に活かす

【③幼児の発達について学び、共通理解する】

	評価項目	評価	取り組み内容
1	定期的に園内研修を行い、学びを共有する	A	研修報告会で理解を深める
2	保育の振り返りを学年ごとに毎月行い、幼児理解を深める	A	毎月の振り返り
3	園長・副園長・主幹と共に学年振り返りを行い、学年での共通幼児理解を深める。	A	毎月の振り返りやリーダー会議での共有
4	実践を通して教育課程、年間カリキュラム・月案のつながりを理解し、改善点を話し合う	B	月案の共通理解は出来ていたが、年間カリキュラムを見る時間が極端に少なかった

【③来学期に向けての改善点】

職員同士で話し合いをする機会や、研修報告などをする機会が増えたのでうまく活かし、幼児理解を深めていく